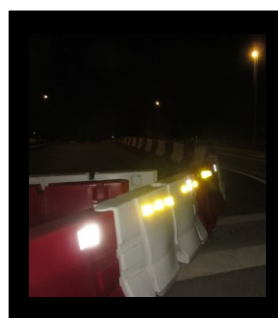
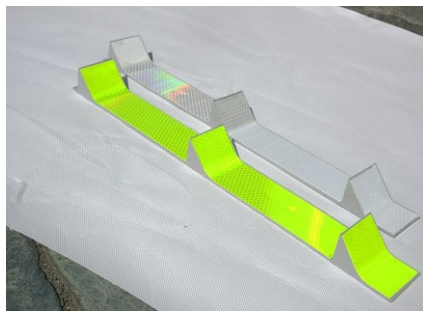


高速高規格・一般道路を「**等間隔に延々と続く“光の導線”**」にしませんか？

総合カタログ

ガードリフレクターGR (Guard Reflector GR)

～超視認性三角視線誘導～



*専用ボンドで溶着

超視認性三角視線誘導標(反射器材)

経緯) 高規格道路・高速道路会社様からこんな製品ができれば“**交通事故抑止と死亡事故が減る**”と高速道路の交通事故対策の現状をお聞きし、超視認性三角視線誘導標を開発するに至りました。今後、高速道路の交通事故・交通死亡事故軽減に「社会貢献」できれば幸いです。

“**反射器材を活用する理由**”

“高速道路・高規格道路で交通事故が発生する危険個所を**予知**して
交通事故が起きる**前**に「反射器材」を**設置**することをご提案いたします”

従来、大きな交通事故が起きてからその事故個所に、反射器材を取り付けていました。また、単体の視線誘導標が等間隔で設置されています。しかしながらドライバー目線では「**点での反射**」箇所と“**明るく光る場所(設置個所)と暗い場所(未設置)の明暗が二極化**”しています。交通事故防止を防ぐには、一か所に反射器材の設置帯をつくるのではなく、普通に明るく「**等間隔に延々と続く“光の導線”**」を高速道路の始まりから終わりまで延々に設置することで、交通死亡事故抑制につなげることができます。この**光の導線化**については多くのご意見を頂戴して製品化しました。

- *安価なので反射帯設置個所をさらに増やすことができます。
- *ガードレールの窪みやコンクリート壁・PP樹脂など色々な箇所に貼ることができます

☆製品の詳細資料は Google インターネット検索で「弊社の HP から入手」することができます。
☆現在、実用新案申請中及び、国土交通省新技術 NETIS にも登録申請中です。(R7.6 月頃目途)



リフレクタージャパン合同会社